

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的債券…取得価格(簿価)によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
長期預金	971,000	12,974,710	0	13,945,710
国 債	99,029,000	0	12,974,710	86,054,290
小 計	100,000,000	12,974,710	12,974,710	100,000,000
特定資産				
酪農講演会積立資金	2,100,000	1,600,000	2,100,000	1,600,000
酪農振興基金	46,000,000	0	0	46,000,000
小 計	48,100,000	1,600,000	2,100,000	47,600,000
合 計	148,100,000	14,574,710	15,074,710	147,600,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
長期預金	13,945,710	(13,945,710)	(0)	-
国 債	86,054,290	(86,054,290)	(0)	-
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	
特定資産				
酪農講演会積立資金	1,600,000	(0)	(1,600,000)	-
酪農振興基金	46,000,000	(46,000,000)	(0)	-
小 計	47,600,000	(46,000,000)	(1,600,000)	-
合 計	147,600,000	(146,000,000)	(1,600,000)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
利付国債(10回)	9,946,100	11,084,000	1,137,900
利付国債(53回)	38,850,200	40,044,300	1,194,100
利付国債(60回)	76,108,190	79,022,158	2,913,968
合 計	124,904,490	130,150,458	5,245,968

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収支への振替額	
基本財産運用収入の振替額	1,276,265
特定資産運用収入の振替額	240,714
合 計	1,516,979